

令和4年度 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョン意見交換懇談会 要 旨

(1) 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョンの進捗報告について

定住自立圏共生ビジョンにおける令和3年度の実績及び令和4年度上半期の進捗状況を資料1のとおりご報告するものです。

〔 事前に設定した KPI により、事業の業績を4段階評価で実施。
A ⇒ 達成率 100%超、B ⇒ 75%以上、C ⇒ 75%未満、D ⇒ 未実施 〕

○ 令和3年度評価内訳【取組事業数：19項目】

A：10件、B：2件、C：4件、D：3件（コロナの影響による中止）

○ 令和4年度進捗状況【取組事業数：18項目】

完了 3件、実施中 12件、実施予定・検討中 3件、中止 0件

(2) 宇和島圏域定住自立圏共生ビジョンの第2期更新について

平成30年度から5年間の計画期間の最終年度を迎えるにあたり、先般、愛媛県が公表した人口推移においても圏域内の人口は減少の一途をたどっている状況であり、引き続き、圏域一体となって共生ビジョンにおける取組の継続が必要と考えられます。

そこで、新たに令和5年度から令和9年度までの5年間の第2期計画期間として、共生ビジョンの更新を行うことで、今後も1市3町で連携した取組を行っていくものです。

つきましては、共生ビジョンに記載された引用数値を、令和2年国勢調査結果に基づく数値により現状分析を行うとともに、新たな計画期間における目標値や事業費見込を設定し、資料2・3のとおり共生ビジョンを更新しようとするものです。

(ア) 令和2年国勢調査結果に基づく、人口減少率ほか数値の更新について

直近となる令和2年国勢調査結果を基準に、前後25年間の人口推移及び年齢3区分の人口推移、直近前後5年間の産業別就業者数の推移等の抽出により、圏域の現状を現時点での最新値に更新しております。

⇒平成27年基準での抽出状況よりも、人口減少率や高齢化率を示す数値は上昇する結果を示しております（具体的数値の比較は資料2をご参照ください）。

数値根拠/対象年	既存 (令和4年3月24日改訂分)	第2期(案)
国勢調査結果	平成2年～平成27年	平成7年～令和2年
将来推計人口 (平成30年3月公表分)	令和2年～令和22年	令和7年～令和27年
第2期人口ビジョン (目指すべき将来像)	令和2年～令和22年 (2040年)	令和7年～令和27年 (2045年)
面積(愛媛県市町要覧)	平成27年度版	令和3年度版

(イ) 定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組の更新について

- 既存2事業終了により、協定事項『観光の活性化』取組項目の削除
 実施主体であった「宇和島圏域交流促進連絡協議会」の解散に伴い、下記2事業の圏域での取組を終了し、共生ビジョンから記載を削除(資料2)14ページ)。
 ⇒但し、今後は南予全域での取組事業などで実施

事業名	⑬ インバウンド対策事業 (資料2) 22ページ
概要	外国人観光客の受入体制のさらなる強化を図るため、宇和島圏域の飲食店のメニュー表の多言語化支援など、圏域全体で官民におけるインバウンド対策を実施する。
事業名	⑯ 宇和島圏域観光情報発信事業 (資料2) 22ページ
概要	圏域の知名度向上に向け、魅力的な観光資源を戦略的・効果的に発信し、大都市圏をはじめとした旅行客の獲得を図る。

- 全18取組事業の新たな5年間の事業費見込及びKPI指標等の設定
 令和5年度～令和9年度の各事業費見込及びKPI指標等を見直し再設定。
 (資料2)の15～27ページ)

【事業費見込額】

変更なし	8事業
増減有	10事業(増5事業/減5事業) 近年の実績額に基づく増減や、施設移転に伴う費用増額など

【KPI指標】

変更なし (一部表現変更有)	10事業
内容変更	2事業 ②医療情報連携通信事業 参加医療機関数(3施設/年)⇒同意者数(3,300人/年) ⑩図書館利用促進事業 3町登録者数(10%/年増)⇒ 3町新規登録件数(100件/年増)
設定値の増減	6事業(増3事業/減3事業) 近年実績値に伴う増減(コロナ対策等による事業縮小実施の影響有)

- 新規事業の取扱いについて
 現状では、令和4年度が共生ビジョンの計画期間最終年度であるため、新たな取組事業の検証等につきましては、共生ビジョンの計画期間が更新された来年度以降において、毎年の変更事項として協議予定としております。

(3) その他

- (1)・(2)以外で、共生ビジョンにおけるご意見等がありましたらご回答ください。